

令和4年第1回北海道議会定例会 代表質問 **再々質問**

年月日 令和4年3月3日(木)

質問者 民主・道民連合 笹田 浩 議員

質 問	答 弁
<p>一 令和3年度の道政運営の評価について</p> <p>これまで道政運営に反省すべき点はなかったのか質しましたが、施策の遅れはさも新型コロナ感染症の影響であり、自分に責任はないと言わんばかりの答弁でありました。しかし、施策の進行管理の要となる政策評価制度は、各部任せで形骸化が著しく、知事自身が政策の推進を積極的に管理する姿勢が見えてこない上、本来、政策評価を反映して検討すべき、組織機構改革も待たなしの課題への対処療法にすぎず、行き当たりばったりの対応と言わざるを得ません。新型コロナウイルス感染症の影響を否定するものではありませんが、ピンチをチャンスに変えていくのが知事の真骨頂ではなかったのでしょうか。</p> <p>そこで、知事就任、知事任期最後の1年となる新年度の道政執行を担うに当たり、まずは、例えば1丁目1番地とも言える人口減少問題など、これまで成果を得ていない数多くの点を真摯に反省すべきと考えますが、改めて知事の所見を伺います。</p> <p>また、その反省に立ち、北海道の強みを活かした先進的な取組をどのように進めていくのか伺います。</p> <p>二 まん延防止等重点措置の延長について</p> <p>今回のまん延防止等重点措置の再延長に関しては、やむを得ないと理解を示す声もある一方、感染状況が比較的落ち着いてきた道内各地等からは、その判断に疑問の声が上がっています。今回の決定過程を見ても、基準の運用は不明確であり、かつ、科学的知見も振りかざすばかりでは長期間に渡り営業に制限を受けている飲食店は元より、対策への協力が求められている道民は長く暗いトンネルに取り残されたような気持ちになるばかりで、納得と共感は得られません。</p> <p>そこで、まん延防止等重点措置の延長を国に要請した知事自らがその解除条件についても、道としての考え方を可能な限り具体的かつわかりやすい形で整理し、その上で国に提案していくべきと考えますが、知事の所見を伺います。</p> <p>【指摘】人権施策について</p> <p>人権施策について、当面の具体的取組については何ら示されませんでした。そもそも、人権施策を推進する立場の所管部が、基本方針見直しに伴い各計画へ反映しただけで、それを進める新規事業は予算計上含めて何も見当たりません。こんなことでは、他の部署が真剣になって取り組むことにはなりません。</p> <p>全庁的な推進状況については、常に知事が主導的立場を發揮して、当事者の立場に立った施策を早期に展開するよう強く指摘します。</p>	<p>(知事)</p> <p>今後の道政運営についてであります。私としては、感染症の影響が長期に及ぶ中、これまで感染症対策と社会経済活動の両立に向け取り組んできたところであり、一部の施策の推進に遅れも認められることから、こうした状況をしっかりと受け止め、庁内外の緊密な連携のもと、道庁の総合力を發揮しながら、「道民の皆様の命と暮らしを守り、本道の強みを活かして挑戦する」という姿勢のもと、人口減少問題などの課題の解決に向け、地域にとって必要な施策の一層の推進に努め、活力あふれる北海道の実現を目指してまいります。</p> <p>(知事)</p> <p>まん延防止等重点措置の解除についてであります。このたび、道内の感染状況や医療への負荷の状況に関する分析の下、病床使用率等に関する国の解除の考え方も踏まえ、有識者などのご意見も伺った上で、重点措置の延長の要請をしたところでございます。</p> <p>道としては、国の専門家の判断による他県における今回の解除の対応を含め、今後の対応の考え方について国に求め、それら新たな知見に基づく考え方を取り入れながら適切に対応してまいります。</p>

質 問	答 弁
<p>三 2030 北海道・札幌オリンピック・パラリンピック冬季競技大会について</p> <p>真駒内の道有施設はアイスホッケーの競技会場候補ということで、具体的な活用方法はI O Cが開催地決定後に検討されるということでもありますけども、そのことが実際に競技を行うためにどれだけの公金が投入されることになるのか事前に示さないでよい理由にはなりません。道民にとってどれだけの財政支出があるのか、オリパラ招致の大きな判断材料の一つになりますし、競技場の長寿命化計画が2038年までであることからすると、2030年の札幌オリパラで大規模に改修したとして、残り年数がきわめて短くなるのであれば、大規模改築を行うくらいならいっそ新築という判断への材料にもなります。いずれにしても、この招致の前に北海道スポーツ推進計画や今後の条例における道民のスポーツ振興の趣旨や目的に照らしながら、中長期的な利活用の計画を立て、アイスホッケー競技に対応させるため競技場を改築する場合と新築する場合に必要な見込額を道民に示す必要があると考えますが、知事の見解を伺います。</p>	<p>(知事)</p> <p>競技会場の改修費用等についてであります。冬季オリパラ大会の競技会場については、I O Cが開催地として決定した後、国際競技連盟などとも協議を行った上で、具体的な活用方法が検討されることから、引き続き、札幌市と緊密に情報共有を図ってまいります。</p>